

2020年度シラバス

科目名:保育内容指導法「生活と人間関係」	担当者:吉田 真弓	開講学科等	保育科
		授業形態	演習
免許・資格:幼稚園教諭2種免許状、保育士資格		開講時期	後期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法

【担当者の実務経験】幼稚園教諭
 この授業は、幼稚園教育要領・保育所保育指針が示す「人間関係」の領域についての理解を深め、実践に向けての指導力を身に付けることを目的とする。乳幼児期の人と関わる力の発達を理解するとともに、保育者はどのように援助していくとよいか考えていく。
 授業では、基礎的なことを学んだ後で視聴覚教材や事例をもとにグループ討議を行い、他の人の意見を聞くことで多様性を身に付けられるようにする。

授業の到達目標

- ① 幼稚園教育要領・保育所保育指針の「人間関係」の領域に示されているねらいと内容を理解する。
- ② 乳幼児期の人との関わりの発達について理解する。
- ③ 人と関わる力を育むための保育方法を考えることができる。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)

- ・授業計画を見て、幼稚園教育要領解説・保育所保育指針解説の授業に関係する箇所を目を通しておく。
- ・乳幼児期の発達について基本的なことを復習したり、事例を読み返して自分の考えをまとめたりしておく。
- ・ボランティアなどを通して、乳幼児と関わる体験をするように心掛ける。

評価方法

授業への参加態度・ミニレポート 30% 課題 20% テスト50%

教科書

レジュメ等を配布

参考図書

幼稚園教育要領解説・保育所保育指針解説

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

授業に積極的に参加し、自分の考えを発表したり自分とは違った考えを取り入れたりしながら、保育者としての力量を身に付けてほしい。

01	オリエンテーション、保育の基本と領域「人間関係」
02	子どもを取り巻く社会の状況
03	領域「人間関係」の「ねらい」と「内容」
04	乳幼児期の人との関わりの発達①
05	乳幼児期の人との関わりの発達②
06	遊びの中の友達との関わり ー子どもの自立心ー
07	遊びの中の友達との関わり ー子どもの自己主張と自己発揮ー
08	遊びの中の友達との関わり ーいざこざ・トラブルでの成長ー
09	共感・思いやり
10	道徳性の芽生えと規範意識
11	コミュニケーション能力
12	協同性の育ち
13	地域の人々との関わり
14	保護者と保育者の人間関係
15	園内の人間関係 確認テスト
16	なし

2020年度シラバス

科目名:保育内容指導法「生活と人間関係」	担当者:橋村 晴美	開講学科等	保育科
		授業形態	演習
免許・資格:幼稚園教諭2種免許状、保育士資格		開講時期	後期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法

乳幼児期の心身の成長および発達において人間関係は大きな影響を持っている。ここでは様々な視点に立ち、乳幼児の豊かな成長・発達を促す人的環境のあり方について学習する。具体的には、グループ討議を通して、乳幼児が家庭・地域社会とどのように関わっているのか、また保育現場における子ども同士のつながり、保育者としての役割・方法の理解を図るため、自身の人間関係力を検証したり、事例に触れたりしながら考えていく。

授業の到達目標

1. 乳幼児期の子どもを取り巻く現代的課題（現代的特徴や社会的背景）について理解する。
2. 乳幼児期の心身の成長および発達に関する知識を身につける。
3. 幼児教育で保障すべき教育的内容についての知識を身につける。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)

- ・ 授業計画を見て、幼稚園教育要領解説・保育所保育指針解説書の授業に関する箇所を目を通しておく。
- ・ 乳幼児期の発達について基本的なことを復習したり、事例を読み返して自分の考えをまとめたりしておく。
- ・ ボランティアなどを通して、乳幼児と関わる体験をするよう心掛ける。

評価方法

小レポート 30% 確認テスト70%

教科書

子どもと保育者でつくる人間関係

参考図書

幼稚園教育要領解説・保育所保育指針解説書

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

授業では積極的に自分の考えを発表し、自分とは異なった考えに疑問を抱いたり、その考えを取り入れたりして、保育者としての視野を拡げること努めて欲しい。

01	人間関係とは何か
02	人間関係を築くために必要な力
03	保育における人間関係
04	保育者がつくる人間関係
05	0歳児における人間関係の発達
06	1歳児における人間関係の発達
07	2歳児における人間関係の発達
08	3歳児における人間関係の発達
09	4歳児における人間関係の発達
10	5歳児における人間関係の発達
11	6歳児における人間関係の発達
12	7歳児の人間関係
13	多様化する人間関係
14	わたしたちの人間関係
15	授業まとめ・確認テスト
16	なし

2020年度シラバス

科目名:保育内容総論	担当者:吉田 真弓・田村 佳代・未定B	開講学科等	保育科
		授業形態	演習
免許・資格:幼稚園教諭2種免許状、保育士資格		開講時期	後期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	必須

授業概要と方法
【担当者の実務経験】 幼稚園教諭
 幼稚園・保育所・幼保連携型認定こども園における教育・保育の基本に基づいて、総合的に指導するという考え方を理解する。また幼児の興味や関心や発達の実情などに応じた具体的な指導の在り方を理解する。そして教育・保育内容を実践に即して総合的にとらえることができるように、DVD教材を活用したり、グループにおける話し合いや発表をしたりしながら具体的に学ぶ。

授業の到達目標
 ・乳幼児期の教育・保育においては、子どもの内面を理解することが一番の出発点であることを理解する。
 ・乳幼児から幼児期の終わりまでに育ってほしい姿をイメージし、総合的な指導の在り方や、保育者の役割を理解する。
 ・乳幼児の興味や関心、発達に応じた具体的な指導の在り方を、事例を通して理解する。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 現代の幼児を取り巻く社会状況や問題などに関するニュース・新聞等における情報に関心を向け、自分の意見や考えをもつようしよう。

評価方法
 授業への参加態度・授業の振り返り30%、提出物30%、筆記試験40%、による総合評価

教科書 幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説、レジュメを配布します	参考図書 幼保連携型認定こども園教育・保育要領
---------------------------------------	----------------------------

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

01	オリエンテーション、保育内容総論で学ぶこと
02	保育の構造と内容理解①
03	保育の構造と内容理解②
04	保育内容の歴史的変遷
05	育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」
06	幼稚園・保育所・認定こども園の1日を理解する
07	環境を通して行う保育とは
08	遊びを通しての総合的指導を理解する
09	家庭や地域との連携
10	幼小連携・接続について考える
11	保育における多文化共生
12	プロジェクトメソッド入門
13	劇遊び活動を考える
14	行事活動への総合的取り組み
15	まとめと確認テスト
16	

2020年度シラバス

科目名:保育内容指導法「生活と環境」	担当者:青山 裕美・朴 信永		開講学科等	保育科
			授業形態	演習
免許・資格:幼稚園教諭2種免許状、保育士資格			開講時期	前期
			配当学年	2
受講要件:			単位数	2
			必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法</p> <p>【担当者の実務経験】 保育園園長</p> <p>この授業科目では、保育園での実務経験を踏まえ、乳幼児期の子どもが保育所や幼稚園などの場で主体的に周囲の環境とのかかわり育っていく過程と、保育者としての乳幼児の環境をとらえるための視点について具体的に学ぶことができるようにする。さらに指導案の作成に導く。【AL】</p> <p>乳幼児を取り巻く環境や乳幼児と環境とのかかわりについての現状や課題を踏まえ、領域「環境」のねらい及び内容についての理解を深める。</p> <p>乳幼児の「環境」にかかわる具体的な場面を想定し、発達に応じた保育の構想、指導方法を身に付ける。</p> <p>授業の到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領・保育所保育指針の基本を踏まえ、領域「環境」のねらい及び内容を理解し、就学後への見通しを持つ。 ・環境に主体的にかかわる乳幼児の心情・認識・思考・行動を理解し、他の領域との関連性を理解したうえで保育場を構想し具体的に計画する。 <p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実習で、乳幼児と周囲の環境との関係性を感性豊かな視点で観察すること ・実習で、保育室内や園庭の環境設定を丁寧にとらえ、再構成される理由や意味について質問したり考察したりすること <p>評価方法</p> <p>授業・討議への参加態度 (30%) 提出物 (30%) 確認テスト (40%)</p>	
教科書 なし 適宜配布	参考図書 幼稚園教育要領 保育所保育指針
その他(学生へのアドバイス、連絡手段)	

01	教育・保育における「環境」
02	好奇心・探求心を育てる環境 思考力の芽生えを育む環境
03	子どもの育ちと「環境」(乳幼児の興味関心を誘う環境)
04	子どもと飼育・栽培
05	子どもと自然① 土・砂・水等の自然、樹木・草花等の自然(戸外における実践活動)
06	子どもと自然② 土・砂・水等の自然、樹木・草花等の自然(記録・内容の分析)
07	子どもと自然③ 土・砂・水等の自然、樹木・草花等の自然(指導計画の立案)
08	子どもと身近な物① 物の性質や仕組み
09	子どもと身近な物② 玩具・遊具・用具・道具(環境構成を考える)
10	子どもと身近な素材① 身近にある素材の魅力(遊びの実践活動)
11	子どもと身近な素材② 身近にある素材で遊ぶ中で育つもの(指導方法の構想と指導計画の立案)
12	子どもと環境のかかわり 数量や文字・記号
13	子どもと暮らし(大切なこと、大切なもの) 道徳性、文化や伝統、地域社会
14	幼児期の終わりまでに育ってほしい姿、環境を通じた教育・保育の課題
15	まとめ 確認テスト
16	

2020年度シラバス

科目名:保育カリキュラム論	担当者:小島 千恵子	開講学科等	保育科
		授業形態	講義
免許・資格:幼稚園教諭2種免許状、保育士資格		開講時期	前期
		配当学年	2
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法
【担当者の実務経験】 保育園長
 この授業科目は、元保育園長の経験を踏まえ、保育者が子どものよりよい成長を願い、子どもとともに遊びや生活を創り出すことができる「計画に基づいた実践」について、その仕組みや考え方、作成の方法、省察の意義と方法について具体的に考える。全体的な計画や具体的な指導計画は、保育者の意図や目的のないままに行われることはない。実践経験をもとに保育者の子ども理解や保育観が計画実践に影響を及ぼすことを理解できるようにするとともに、計画作成を授業内で体験的に学べるようにする。【AL】

授業の到達目標
 保育のカリキュラムとは何か理解する。教育・保育課程(全体的な計画)編成についての考え方や、編成に必要な関係法規、作成方法について具体的に知識を深める。編成にとって必要な子ども理解や子どもの育ちを支える環境等についても知識、理解を深められるようにする。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 保育に関する法規、特に改定のあった3法令については、新要領や新指針をよく読むようにすること。子どもを取り巻く環境の変化や、社会問題にも関心を深められるように、日々のニュースや新聞記事などにも関心を持って目を通すようにする。

評価方法
 課題レポート50% 各授業での小レポート30% 授業の振り返り 20%

教科書 保育カリキュラム論 建帛社	参考図書 幼稚園教育要領解説 保育所保育指針解説書 幼保連携型認定こども園教育保育要領解説
-----------------------------	---

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)
 子どもが主体的に遊ぶことができる環境づくり、計画づくりを考えましょう。わからないことは「聞く」「調べる」「考える」を実践しましょう。

01	保育カリキュラムとは
02	教育・保育課程の意味 保育をデザインすることについて
03	教育・保育課程(全体的な計画)編成に必要なこと① 関係法規
04	教育・保育課程(全体的な計画)編成に必要なこと② 子どもの発達理解 発達過程の見直し
05	教育・保育課程(全体的な計画)編成に必要なこと③ 地域や家庭環境の実態の理解と連携
06	教育・保育課程(全体的な計画)編成に必要なこと④ 子どもを取り巻く環境・社会問題
07	保育の計画と評価の意義
08	PDCAサイクルの考え方と意義 省察の方法
09	保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領と保育計画との関連
10	教育・保育課程(全体的な計画)編成と展開
11	教育・保育課程(全体的な計画)から指導計画へ
12	指導計画立案の考え方と方法 基本的視座
13	指導計画立案の考え方と方法 子どもの姿を計画に反映するために
14	指導計画立案の考え方と方法 実際に立案してみよう
15	まとめ 保育実践に活かす 教育・保育課程(全体的な計画)作成のために
16	

2020年度シラバス

科目名: 保育者論	担当者: 小島 千恵子	開講学科等	保育科
		授業形態	講義
免許・資格: 幼稚園教諭2種免許状、保育士資格		開講時期	前期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法 【担当者の実務経験】 保育園長 この授業科目は、元保育園長の経験を踏まえ、保育者とは何か保育実践をもとに具体的に考えることができるようにする。保育者として子どもとともに生活することを職業として選択するということがどういうことなのか自問自答しながら、保育者の役割、保育の専門性およびについて、保育所での実践体験を語ったり、実際の実践例や事例などを通して実践的に学ぶ。また、保育者であると同時に一人の人間として自分の生き方や考え方について常に省察することを意味づける。【AL】</p>	
<p>授業の到達目標 保育者として子どもとともに生活することを職業として選択するということがどういうことなのか自問自答しながら、保育者の役割、保育の専門性およびについて実践例や事例などを通して学び、保育者になるという自覚を深める。また、保育者であると同時に一人の人間として自分の生き方や考え方について常に省察することができるようにし、保育者の役割について理解する。</p>	
<p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修) 関連文献を前期に1冊は読むこと。子ども、教育、保育、家庭に関する新聞記事などに関心を持つ。保育者をめざすという自覚を持って授業に臨むこと。子どもとかわることを積極的に言い、子どもへの理解を深める。</p>	
<p>評価方法 定期試験50%、授業中の課題、小テスト30% 毎回の授業の振り返り20%</p>	
<p>教科書 保育者になるための道しるべ(学文社)幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育保育要領</p>	<p>参考図書</p>
<p>その他(学生へのアドバイス、連絡手段) 子どもを取り巻く環境の変化や保育に関する社会の動きに関心を持ち、自ら調べたり考えたりするように努力すること。</p>	

01	授業の概要・方針	
02	保育とは何か	
03	保育者の役割・使命 保育者になるには	
04	幼稚園、保育所の歴史、制度 認定こども園について	
05	保育者の仕事と役割① 幼稚園教育要領、保育所保育指針 教育保育要領にみる役割	
06	保育者の仕事と役割② 子どもと生活するうえで 子どもを観る目	
07	保育者の仕事と役割③ 職員、保護者、子ども、地域との関連について	
08	保育の専門性① 子どもの発達を理解する(乳児)	
09	保育の専門性② 子どもの発達を理解する(幼児)	
10	保育の専門性③ 子どもを守る(子どもの人権に関する法令など)	
11	保育の専門性④ 家庭に問題を抱える子どもへの支援	
12	保育の専門性⑤ 特別に支援が必要な子どもへの支援	
13	保育者の資質と力量①	ちょっと実践してみよう 保護者に子どものことを伝える
	保育者の資質と力量②	ちょっと実践してみよう カリキュラムについて考えてみよう
	保育者の資質と力量①	ちょっと実践してみよう 保護者に子どものことを伝える
	保育者の資質と力量②	ちょっと実践してみよう カリキュラムについて考えてみよう
	保育者の資質と力量①	ちょっと実践してみよう 保護者に子どものことを伝える
14	保育者の資質と力量②	ちょっと実践してみよう カリキュラムについて考えてみよう
15	理想の保育者を見つけよう(まとめにかえて)	
16	定期試験	

2020年度シラバス

科目名:保育特別実習	担当者:小島 千恵子	開講学科等	専攻科保育専攻
		授業形態	実習
免許・資格:		開講時期	通年
		配当学年	1
受講要件:		単位数	6
		必須, 選択	必須

授業概要と方法

【担当者の実務経験】 保育園長
 専攻科における実習は、すでに資格や免許を取得した立場で保育実践を深め、保育の実践力を身につけるために行う。元園長の実務経験を踏まえ、学生にその専門性を深く伝授するようにし、学生それぞれが個別に実習課題を立てて臨み、理論と実践の統合に向け、自主的かつ積極的に取り組むようにする。また、学位論文作成のためのフィールドワークとしても活用できるようにし、保育現場に出てからも保育実践研究が継続ができるようにする。

授業の到達目標

実習課題や実習において生じた問題と向き合い、積極的に指導を受けながら実践的に学びを深めるようにする。長期の実習を通して、保育者の専門性を深め、保育に対する研究の目を養うようにする。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)

実習に当たっては、事前に現場に役立つ保育技術や教材を研究しておくこと。実習の記録は独自の工夫で、子どもを理解すること、環境の構成について、保育者の動きや子どもとのかかわりなど、きめ細かな記録が取れるように努力すること。

評価方法

実習の記録 100%

教科書
特になし

参考図書
特になし

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

自分の目的に沿って積極的に実習に取り組むこと。

01	自身の研究テーマ及び研究の目的に沿って自ら選んだ実習先で週2日間の実習を行い、子どもの姿や保育者の姿をよく観察して、自分が保育者になることを自覚しながら、実践的に実習する。子どもと積極的にかかわり、子ども理解を深めること、保育者の仕事内容や役割について理解し、自らも資格や免許を持っている立場で、様々な角度から保育を考えていけるようにする。また、仕事として保育を行うことについて、深く理解し、自分がどのような保育がしたいのか、保育観を磨き、一歩踏み込んだ子どもとのかかわりから、子どもへの理解も深めていくことができるようにする。
02	
03	
04	
05	
06	
07	
08	
09	
10	
11	
12	
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	

2020年度シラバス

科目名:保育特別実習指導	担当者:小島 千恵子	開講学科等	専攻科保育専攻
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	通年
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	必須

授業概要と方法
【担当者の実務経験】 保育園長
 専攻科の実習は、有資格者としての自覚を持ち、より主体的に、実践的かつ専門的な課題をもって臨む必要がある。元園長の実務経験を踏まえて、保育の記録や省察の重要性を学生に保育の実例を取り上げながら教授し、学生が自己の実習記録などを基に課題を持ちながら、専門性を高めていけるような実習ができるようにする。実習において観察した子どもの姿や、実践記録を発表して集団で討論したり、事例検討などを通して、保育の専門性や力量を向上させていくようにする。常に自分の保育と向き合っ、省察して次に生かす姿勢を持つことができるようにする。

授業の到達目標
 実習における実践的かつ専門的な課題に対して、主体的に取り組み、保育への対応力が持てるようにする。また、実習における記録などを基に、実践について発表し、討論などを通して、保育観を磨き保育者像を確立していくようにする。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 週2日間の実習を無駄にしないように、実習の実践記録などを整理し、その記録から課題や問題を見つけ出すなど、保育に向き合う姿勢を常に持っているように心がけること。実習で見つけた問題課題については、その解決策を積極的に探るようにすること。わからないときは、実習先の指導者に質問するなど、前向きに取り組むようにする。

評価方法
 実践についての討論への参加の様子と発表 60% 授業中の課題・実習の振り返り 40%

教科書 特になし	参考図書 適宜紹介する
-------------	----------------

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)
 保育科の実習ではないことを十分に理解して実習に取り組み、オリジナルな記録が残せるように工夫してください。

01	実習における自己研究課題の設定
02	実習園での実習の仕方についての検討
03	子ども理解の理論と方法
04	子ども理解の理論と方法
05	実習園における子どもの姿についての報告及び情報交換と事例検討①と発表
06	実習園における子どもの姿についての報告及び情報交換と事例検討②と発表
07	実習園における子どもの姿についての報告及び情報交換と事例検討③と発表
08	子どもの遊び 主体的に遊ぶとは 遊びの中の試行錯誤
09	子どもの遊びの変遷
10	エピソード記述の意義と記述の方法
11	エピソード記述のまとめ方と活用方法
12	子どもが主体的に遊ぶための環境づくり①
13	子どもが主体的に遊ぶための環境づくり②
14	実習における記録と実践の発表
15	まとめ 実習の記録を研究に活かすために
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	

2020年度シラバス

科目名: ツーリズム概論	担当者: 辻 のぞみ	開講学科等	英語コミュニケーション学科
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	前期
		配当学年	2
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法
【担当者の実務経験】 観光関係の独立行政法人勤務
 この授業では、教員が日本のインバウンド観光誘致に関わる専門機関に30年以上勤務した経験をもとに、観光行政や観光政策の視点や、諸外国との比較などの視点を生かした授業を行います。

私たちにとって日常の一部である「観光」が、どのように成り立っているのか、様々な視点で理解を深めます。有松への学外研修や、パワーポイント作成・発表を組み込む予定です。

授業の到達目標
 「観光」全般について体系的に基本的知識を身につけ、現代社会における「観光」の位置づけや意義を理解できるようにすること。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 学外研修のレポート作成や、課題発表準備があります。

評価方法
 授業参加度、積極性及び授業時の提出物(50%)、テスト(ミニテスト3回+まとめテストを予定)、学外研修レポート及び発表(50%)

教科書 適宜プリントを配布します。	参考図書 観光庁のホームページには、日本における観光の動向や国の施策がわかる観光白書が掲載されています。
-----------------------------	--

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)
 欠席したらその日の配布プリント、課題などを確認してください。連絡手段はメール及び研究室です。

01	観光を学ぶ意味、観光に関わる言葉
02	観光の様々な効果①
03	観光の様々な効果②
04	観光の歴史
05	観光の現状①
06	観光の現状②
07	学外研修(予定)
08	観光の現状③
09	観光政策と観光行政
10	観光のしくみと観光産業①
11	観光のしくみと観光産業②
12	発表①
13	発表②
14	発表③
15	まとめと確認テスト
16	なし

2020年度シラバス

科目名:観光と地理	担当者:辻 のぞみ	開講学科等	英語コミュニケーション学科
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	後期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法 【担当者の実務経験】観光関係の独立行政法人勤務 この授業では、教員が日本のインバウンド観光誘致に関わる専門機関に30年以上勤務した経験をもとに、観光行政や観光政策の視点や、諸外国との比較などの視点を生かした授業を行います。</p> <p>この授業では、全世界の人々にとって共通の財産であり未来へ引き継ぐべき「世界遺産」を中心に学びます。また、世界遺産の価値が自然、歴史、文化、産業などさまざまな要素から成り立っていることを理解します。世界遺産検定3級のテキストに沿って学習するほか、学生による発表も行います。また、学外研修により地元にある「桶狭間の戦い」の歴史観光資源についての理解も深めます。</p> <p>授業の到達目標 世界遺産検定3級程度の知識の習得を目指します。学内で実施予定の同検定を受検し、形になる成果を残しましょう。</p> <p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修) 世界遺産検定用のテキストを予習復習に活用しましょう。過去問題に取り組んで、検定に備えましょう。</p> <p>評価方法 授業参加度、積極性及び授業時の提出物40%、発表、ミニテスト及び確認テスト、学外研修レポート60%</p>	
<p>教科書 「きほんを学ぶ世界遺産100」(監修、発行所:NPO法人世界遺産アカデミー、発売元:株式会社マイナビ) その他 他随時プリントを配布します。</p> <p>その他(学生へのアドバイス、連絡手段) 連絡手段はメール及び研究室</p>	<p>参考図書 中学・高校時代の、日本と世界の地図帳があると役立ちます。</p>

01	世界遺産検定イントロダクション
02	世界遺産の基礎知識
03	テーマ別日本と世界の世界遺産①
04	テーマ別日本と世界の世界遺産②
05	テーマ別日本と世界の世界遺産③
06	テーマ別日本と世界の世界遺産④
07	テーマ別日本と世界の世界遺産⑤、発表①
08	テーマ別日本と世界の世界遺産⑥、発表②
09	テーマ別日本と世界の世界遺産⑦、発表③
10	世界遺産検定対策講座
11	世界遺産検定模擬テスト
12	世界遺産発表④
13	学外研修予習
14	学外研修(予定)
15	まとめと確認テスト
16	なし

2020年度シラバス

科目名:教職・教育課程論	担当者:大塚 賢一	開講学科等	英語コミュニケーション学科
		授業形態	講義
免許・資格:中学校教諭2種免許状 外国語(英語)		開講時期	前期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法
【担当者の実務経験】 高等学校教諭
 実際に公立高等学校の教諭であった経験を踏まえ、教職の意義、教員の資質や社会との繋がり、カリキュラム・マネジメントの重要性とその方法を学習する。

教科や部活動などの指導を通してこれまでにたくさんの「先生」と関わってきたことと思います。しかし、「先生」の本当の姿は意外に知られていません。この講義は、学校教育における「先生」の役割を理解し、「教職」の在り方を深めること、更に「教育課程」が持つ意味を理解するのが目標です。教職に就くまでのプロセスや現代の学校が抱える課題をどう解決すべきかといった実践面も学びます。【AL】

授業の到達目標
 1. 日本における学校教育・教職の社会的意義を理解する
 2. 現在の教育公務員の役割・資質能力を理解し、保護者や内外の専門家との関わり方を理解する
 3. 教育公務員の身分・服務上の義務を理解する
 4. 教育課程の意義・教育課程編成の方法(カリキュラム・マネジメント)を理解する

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 教育、特に学校教育に関連するニュースは、日常にあふれています。そうした事柄に常に敏感でいてください。また、「学ぶ者」から「教える者」へ意識を切り替えることも必要です。学校教育の諸問題を扱うニュースや新聞記事を見た際には、講義で学んだことを基に、自分が「教員」であればどう考えどう行動し、解決に導くかなどを常に考えるようにしましょう。

評価方法
 定期試験60%、リサーチペーパー15%、プレゼンテーション15%、授業への参加態度10%

教科書 ワークシートを毎回配布します	参考図書 中学校学習指導要領(最新版)
------------------------------	-------------------------------

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)
 テレビや新聞などのニュースのうち、教育に関連する事項について常に敏感でいてください。

01	教員の仕事と理想の教員像(自分の頭の中にある中学校教員の姿)
02	教育課程・カリキュラムと義務教育・教員の役割(なぜ人は学校に行くのかを学ぶ)
03	教育課程・カリキュラムと教員の責務・実態と「チーム学校」(チーム体制の構築の視点から見た教員の1日、1ヶ月、1年)
04	映画とお世話になった先生へのインタビューから理想の教員像と実態を学ぶ(グループワーク)
05	映画とお世話になった先生へのインタビューから理想の教員像と実態を学ぶ(プレゼンテーション)
06	教員になるためには(教員免許状の種類、教職課程の意義、教員の職位・校務分掌を学ぶ)
07	教員のライフコースと教育公務員の服務規程(任用と職務上の義務)
08	教育公務員の服務規程(身分上の義務)
09	教育公務員の服務規程(身分保障と分限・懲戒)
10	教員採用試験「教職教養編」から学ぶ教員の役割・教育課程の変遷
11	教員採用試験「教職教養編」から学ぶ教育課程とカリキュラムデザイン
12	中学校の教育課程・カリキュラム(教科をまたいだカリキュラムデザインの重要性)
13	教科教育とカリキュラム・マネジメント(ある中学校の英語教育の実態から学ぶ)
14	教科教育とカリキュラム・マネジメント(R-PDCAサイクルの重要性)
15	教育課程・カリキュラム・「チーム学校」と中学校教育のまとめ
16	試験

2020年度シラバス

科目名:英語科教育法	担当者:大塚 賢一	開講学科等	英語コミュニケーション学科
		授業形態	講義
免許・資格:中学校教諭2種免許状 外国語(英語)		開講時期	後期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法
【担当者の実務経験】 高等学校教諭
 高等学校教諭であった経験を踏まえ、「小学校英語」→「中学校英語」→「高校英語」→「大学受験英語」「職場で必要とされる英語」などと連携していく「英語学習のあり方」を常に意識し、オーセンティックで実践的な教育方法を学ぶ。

前期に「外国語教育論」を履修していることが前提となります。この科目では、翌年の教育実習において、また更に将来教職に就いた際の基礎となる中学校英語の「授業方法」「評価方法」等をトレーニングしていきます。「外国語教育論」では英語教育理論を学習しますので、それらに基づいた学習指導案の作成、模擬授業を中心に講義は展開されます。学習者に英語を教えることは、高度な技術を必要とするだけでなく、教授者自身が高い英語力を有していることが求められます。本科目では授業時間の都合上授業方法等のトレーニングに多くを費やしますが、履修者は自らの英語力向上のために授業外における熱心な学習が強く求められます。【AL】

授業の到達目標
 1. 1ユニットの指導計画が立てられるようになること 2. 50分間の授業をスムーズにできるようになること

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 模擬授業を行う際は、担当日から数えて少なくとも10日前までに学習指導案、板書計画、ワークシートを作成した上で事前相談に来なければなりません。また、模擬授業後も振り返りシートを作成するなど、授業外に行わねばならないことはたくさんあります。

評価方法
 模擬授業の完成度80%、読書レポート10%、授業参加度10%

教科書 NEW HORIZON 1, 2, 3年生用 中学校学習指導要領解説—外国語編—	参考図書 本多敏幸.(2011). 若手教師のためのよい授業をつくる30章. 教育出版等多数(書籍は全て研究室で貸し出します)
--	---

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)
 NHKの基礎英語1, 2, 3、ビジネス英会話等のラジオ番組を独自で聞くことを強くお勧めします。学習者の立場としてだけでなく、教授者の視点で各番組を視聴すると、模擬授業に役立ちます。

01	講義：英語力の構成要素とは？（グループディスカッション）
02	講義：学習指導要領
03	講義：学習指導案の書き方
04	講義：読書レポート発表会（プレゼンテーション）
05	模擬授業①②と授業分析
06	模擬授業③④と授業分析
07	模擬授業⑤⑥と授業分析
08	模擬授業⑦⑧と授業分析
09	模擬授業⑨⑩と授業分析
10	模擬授業⑪⑫と授業分析
11	模擬授業⑬⑭と授業分析
12	模擬授業⑮⑯と授業分析
13	模擬授業⑰⑱と授業分析
14	講義：測定と評価方法1
15	講義：測定と評価方法2
16	なし

2020年度シラバス

科目名:教育実習 (事前・事後指導)	担当者:大塚 賢一	開講学科等	英語コミュニケーション学科
		授業形態	講義
免許・資格:中学校教諭2種免許状 外国語 (英語)		開講時期	通年
		配当学年	2
受講要件:英語科教育法を習得した者のみ受講できる		単位数	1
		必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法</p> <p>【担当者の実務経験】高等学校教諭 公立高等学校教諭時代に複数の教育実習生に対して直接的な指導に携わった経験を踏まえ、教育実習を成功させるための心構えや様々な準備、また、教育実習を通して得たことを深化させることで課題やその解決方法などを学んでいきます。</p> <p>3週間の教育実習を軸に、下記の3つの到達目標を達成できるよう指導技術研究 (模擬授業)、教育実習中の心得、実習のまとめと発表、介護等体験の意義と知識を有機的に学習します。</p> <p>3週間の教育実習を軸に、下記の3つの到達目標を達成できるよう指導技術研究 (模擬授業)、教育実習中の心得、実習のまとめと発表、介護等体験の意義と知識を有機的に学習します。</p> <p>授業の到達目標</p> <p>1. 英語科教育法で学んだ「教える技術」を更に発展させ、教育実習に備えること2. 教育実習を通して学んだことを深化させ、教員を目指す者としての資質を向上させること3. 介護等体験についての知識を深め、教員の役割を多角的にとらえられるようになること</p> <p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修 毎日必ず新聞やインターネットで「学校教育」に関連する記事に目を通し、教育現場における諸問題に常に敏感でいられるよう心がけてください。また、実習先の子供たちに「夢」を与えられる存在になれるように、自己の内面を磨いてください。</p> <p>評価方法 実践報告プレゼンテーション60%、教育実習日誌30%、授業参加度10%</p> <p>教科書 中学校学習指導要領</p> <p>参考図書 宮崎, 小泉(2015)『教育実習完璧ガイド』. 小学館</p> <p>その他(学生へのアドバイス、連絡手段) 教育実習前は、実習校との連絡を密に取り、実習に備えてください。</p>	
--	--

01	教育実習記録の使い方 1、教育実習の心構えとマナー 1
02	教育実習記録の使い方 2、教育実習の心構えとマナー 2
03	教育実習記録の使い方 3、教育実習の心構えとマナー 3
04	英語授業研究 1
05	英語授業研究 2
06	英語授業研究 3
07	教育実習 (1週目) *
08	教育実習 (2週目) *
09	教育実習 (3週目) *
10	教育実習で学んだことを深める 1
11	教育実習で学んだことを深める 2
12	教育実習で学んだことを深める 3、実習報告プレゼンテーション準備
13	教育実習報告プレゼンテーション (1年生教職履修学生向け)
14	社会福祉施設と介護等体験
15	特別支援学校と介護等体験
16	なし
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	

2020年度シラバス

27	
28	
29	
30	
31	

2020年度シラバス

科目名:教職実践演習(中学校)	担当者:矢澤 久史・大塚 賢一	開講学科等	英語コミュニケーション学科
		授業形態	講義
免許・資格:中学校教諭2種免許状 外国語(英語)		開講時期	後期
		配当学年	2
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法 【担当者の実務経験】 高等学校教諭 高等学校教諭であった経験を踏まえ、今の学校現場の実態を踏まえた「教員のあり方」を深めます。</p> <p>これまでの教職科目の総仕上げとして、多様化する日本の教育現場の実態を適切に把握し諸問題を深めることで、それらの解決方法を探りながら「教員としてのあるべき姿」を具体化させる。講義→調査→発表→記録のサイクルで、学習を進めていく。ポートフォリオを作成し、学習を記録する。【AL】</p> <p>授業の到達目標 教職科目の総仕上げとして、多様化する日本の教育現場の実態を適切に把握し諸問題を深めることで、それらの解決方法を探りながら「教員としてのあるべき姿」を具体化させることが目標である。また、受動的な活動と能動的な活動の組み合わせ(講義→調査→発表→記録)を体感することで、教授と学習の効果的な在り方を学ぶ。</p> <p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修 討論、レポート作成等は、適切な文献等を読んだ上での発言・記述が求められる。そのため、常に教育現場で起こっている事柄に敏感になり、それらに対して自らの意見を建設的に述べるトレーニングを怠らないで欲しい。</p> <p>評価方法 レポート等の課題70%、学習の記録20%、授業参加度10%</p>	
教科書 中学校学習指導要領	参考図書
その他(学生へのアドバイス、連絡手段) オムニバス授業なので、レポートの提出場所等の指示などを必ずメモしておくこと。	

01	教育実習と介護等体験から学んだこととは？(学校教育の多様性について深める)
02	心理学からみた学校教育の在り方を考える 1(矢澤)
03	心理学からみた学校教育の在り方を考える 2(矢澤)
04	心理学からみた学校教育の在り方を考える 3(矢澤)
05	心理学からみた学校教育の在り方を考える 4(矢澤)
06	心理学からみた学校教育の在り方を考える 5(矢澤)
07	心理学からみた学校教育の在り方を考える 6(矢澤)
08	教員を目指す後輩を通して見えること:学習指導要領と指導案(大塚)
09	教員を目指す後輩を通して見えること:中学生の実態と指導案(大塚)
10	教員を目指す後輩を通して見えること:中学校の実情と指導案(大塚)
11	教員を目指す後輩を通して見えること:理想的な学習指導とは(大塚)
12	教員を目指す後輩を通して見えること:教科書「で」何を教えるか(大塚)
13	教員を目指す後輩を通して見えること:自分に足りないことと再点検(大塚)
14	グローバル人材育成と学校の役割(大塚)
15	教員を目指すにあたって:学習のまとめ
16	なし

2020年度シラバス

科目名:英語学Ⅱ	担当者:福本 陽介	開講学科等	英語コミュニケーション学科
		授業形態	講義
免許・資格:中学校教諭2種免許状 外国語(英語)		開講時期	前期
		配当学年	2
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法 【担当者の実務経験】 中学校・高等学校教諭 英語学は何を研究対象とし、考察しようとしているのかを考える。まず人間の発達、社会とのかかわりなど、言語を取り巻く大きな問題から考え始めて、意味や構造など、よりコンテキスト・フリーな言語学各論へと話を進めていく。特に統語論・意味論・語用論・言語獲得を中心に議論する予定である。中学校・高等学校での実務経験を踏まえ、講義中にはさまざまな質問を投げかけながら考察を深めていくので、積極的に発言しよう。小テストは講義の内容を確認するために適宜実施する。確認テストは扱う内容が一区切りついた時点で内容の理解度を確認するために執筆する。</p>	
<p>授業の到達目標 ①英語学・言語学の考え方や研究方法を理解する。 ②英語学の各研究分野どうしの相互関係を理解する。</p>	
<p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修) 事前学習: 事前に配布した資料の予習・小テスト・確認テスト対策(2時間) 事後学習: 講義内容の復習・小テスト・確認テストのふりかえり(2時間)</p>	
<p>評価方法 授業への参加度40% 小テスト20% 確認テスト40%</p>	
教科書 資料配布予定	参考図書 適宜紹介する。
<p>その他(学生へのアドバイス、連絡手段) 英語学Iを受講しているかどうかは影響しないので安心してください。その他の英語学関連の講義も積極的に受講し、さまざまな切り口から英語学を見てみましょう。</p>	

01	ガイダンス
02	人間の成長・発達と言語の獲得(発達心理学や言語獲得を視野に入れて)
03	コミュニケーションはいかにして成立するか(1)(コミュニケーション論や語用論を視野に入れて)
04	コミュニケーションはいかにして成立するか(2)(発話行為論を視野に入れて)
05	まとめ・確認テスト(1)
06	語や文の意味とはなにか(意味論)(1)
07	語や文の意味とはなにか(意味論)(2)
08	まとめ・確認テスト(2)
09	文法・語順について考える(統語論)(1)
10	文法・語順について考える(統語論)(2)
11	生成文法と認知言語学のアプローチ
12	まとめ・確認テスト(3)
13	母語の獲得と外国語の学習(言語獲得・第二外国語習得)(1)
14	母語の獲得と外国語の学習(言語獲得・第二外国語習得)(2)
15	まとめ・確認テスト(4)
16	なし

2020年度シラバス

科目名:応用言語学	担当者:大塚 賢一	開講学科等	専攻科英語専攻
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	前期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法 【担当者の実務経験】 高等学校教諭 言葉と社会や文化との関係、バイリンガリズム、学習者要因、コミュニケーション能力教授法、母語習得、第二言語習得、などの切り口から、英語や言語に対する理解を深めます。</p>	
<p>授業の到達目標 1. 「英語」の現状と今後の展開を述べる事ができる 2. 第二言語習得の仕組みを理解し、思い込みや俗説を理論的に批判することができる</p>	
<p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修) 授業で学習したトピックについてのレポートやクイズを毎週行いますので、学習した事を復習して下さい。</p>	
<p>評価方法 毎回のレポートやクイズが70%、プレゼンテーションが30%</p>	
教科書 ワークシートを毎回配布します	参考図書 特にありません
<p>その他(学生へのアドバイス、連絡手段) 自分自身の英語学習の現状を常に考えながら、講義に参加してください。</p>	

01	応用言語学とは
02	社会階層と言語使用
03	スタイルとレジスター
04	世界における英語の特徴：黒人英語
05	世界における英語の特徴：アジア（インド英語、マレーシア英語）
06	世界における英語の特徴：アジア（フィリピン英語、シンガポール英語）
07	世界における英語の特徴：World Englishes
08	言語とジェンダー（日本語と英語1）
09	言語とジェンダー（日本語と英語2）
10	コミュニケーション能力と言語学習1
11	コミュニケーション能力と言語学習2
12	第二言語習得研究1
13	第二言語習得研究2
14	第二言語習得研究3
15	第二言語習得研究4
16	なし

2020年度シラバス

科目名:英語研究法	担当者:本田 伊早夫・大塚 賢一・Stephen Clarke・辻 のぞみ・大西 美穂・福本 陽介・塚本 江美	開講学科等	専攻科英語専攻
		授業形態	演習
免許・資格:		開講時期	通年
		配当学年	1
受講要件:		単位数	4
		必須, 選択	必須

授業概要と方法

【担当者の実務経験】大塚賢一（高等学校教諭）
 英語学・言語学、英米文化、英語教育学、応用言語学、観光学など、各分野についてそれぞれ4回の授業を受けながら学ぶ。授業の方法、評価方法など、さらに詳しい内容については、それぞれの分野／担当の第1回目の授業において明示する。

授業の到達目標

英語および関連する様々な分野の学びを通し、多角的な視点から「研究」を深めることができるようになる。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)

課題や参考図書を各授業担当者から指示するので、読書や文献調査の習慣をつけること。

評価方法

授業の参加態度、課題、小テスト等に基づき評価し、各授業者による評価をまとめ、総合的に判断する。評価の配分割合、さらに詳細はそれぞれの分野／担当の第1回目の授業において明示する。

教科書

原則として使用しない。ただし、購入が必要なもの等は随時連絡する。

参考図書

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

01	研究機器オリエンテーション
02	言語学（1）本田
03	言語学（2）本田
04	言語学（3）本田
05	言語学（4）本田
06	専攻科における研究 大西
07	研究に必要な文献の種類 大西
08	辞書と言語学 大西
09	図書館演習 大西
10	Extensive Reading research クラーク
11	Story listening research クラーク
12	Vocabulary research クラーク
13	Views on language learning クラーク
14	地域の国際化（1）塚本
15	地域の国際化（2）塚本
16	地域の国際化（3）塚本
17	地域の国際化（4）塚本
18	言語研究と哲学 福本
19	英語学と応用言語学 福本
20	グローバル化と英語教育 福本
21	多文化共生の中での英語 福本
22	観光英語検定と通訳案内士試験 辻
23	英語による訪日観光案内1 辻
24	英語による訪日観光案内2 辻
25	発表 辻
26	教育測定の基礎 大塚
27	実例から学ぶ教育測定 大塚
28	最新の論文から学ぶ教育測定（1） 大塚
29	最新の論文から学ぶ教育測定（2） 大塚
30	中間発表
31	なし

2020年度シラバス

科目名:英語学特論	担当者:福本 陽介	開講学科等	専攻科英語専攻
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	前期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法
【担当者の実務経験】 中学校・高等学校教諭
 本講義では中学校・高等学校での実務経験を踏まえ、2つのトピックを取り上げて具体的に考察する。①動詞の意味分類と文法的ふるまいについて。②主語(subject)と主題(topic)は同じか?①では専門書を読みながら動詞のAspectについて考える。②では英語と日本語を比較しながら、主語・主題という概念の違いについて考察する。授業中はさまざまな発問をしながら進めるので、積極的に発言しよう。

授業の到達目標
 ①動詞分類の基本的な考え方を理解し、意味と構造の関係を考察する力を身につける。
 ②主語・主題という概念について理解を深め、対照言語学の研究の仕方の素地を理解する。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 事前学習: 配布資料の読み込み・確認テスト対策 (2時間)
 事後学習: 講義内容の復習・確認テストのふりかえり (2時間)

評価方法
 授業への参加度(受講態度・ディスカッションなど含む) 50% 確認テスト50%

教科書 資料配布予定。書籍購入の必要がある場合は講義中に連絡します。	参考図書 適宜紹介する。
---------------------------------------	-----------------

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)
 本講義は概論というより、具体的なトピックを取り上げてより深く議論し、言語学の専門的な考察を行います。しかし英語学を専門としていないと受講が困難というわけではないので、狭く深く言語を考察してみたい好奇心のある人はぜひ受講してください。

01	ガイダンス・英語学概説 (特に統語論の位置づけの確認を視野に入れて)
02	動詞の意味分類(1)
03	動詞の意味分類(2)
04	動詞の意味分類(3)
05	動詞の意味分類(4)
06	動詞の意味分類(5)
07	動詞の意味分類(6)
08	まとめ・確認テスト(1)
09	主語と主題(1)
10	主語と主題(2)
11	主語と主題(3)
12	主語と主題(4)
13	主語と主題(5)
14	主語と主題(6)
15	まとめ・確認テスト(2)
16	なし

2020年度シラバス

科目名:コミュニケーションの心理	担当者:矢澤 久史	開講学科等	現代教養学科
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	前期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法

本講義では、実際の場面で相手とどのようにコミュニケーションを取ったらよいかを考えていく。
 ① よりよい人間関係を築いていくことができるコミュニケーション力を身に付けるために、コミュニケーションに関する様々な心理学の知見を具体的な例を挙げながら、わかりやすく解説していく。② 2人ペアでコミュニケーションの実習を実施したり（全4回）、関連するDVDを見てグループディスカッションをすることによっても、講義の内容に対する理解を深める。【AL】

【担当者の実務経験】臨床心理士、公認心理師、スクールカウンセラーとして携わった児童生徒や保護者、教員とのカウンセリング経験を踏まえ、実場面での相手とのコミュニケーションの取り方を講義する。

授業の到達目標

- ①人間関係をうまく形成するためのコミュニケーション（話の聴き方、話し方、質問の仕方）を身につける。
- ②コミュニケーションについての心理学的な知識（言葉の発達、男女の違い、来談者中心療法など）を深める。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)

授業外に興味を持った内容について関連図書を読んで、理解を深めること。

評価方法

確認テストの結果（80%）+各授業時の小レポート（20%）

教科書

指定なし

参考図書

授業中に適宜紹介する

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

毎回の授業の最後に授業の感想や疑問点などを小レポートにまとめて提出してもらう。

01	コミュニケーションについてどのくらいの知識がある？（事前調査）、愛着の形成
02	話の上手な聴き方を体験しよう（ペアによる実習を含む）
03	どのように質問したら会話が長続きする？（閉ざされたvs. 開かれた質問）（ペア実習を含む）
04	あなたは早口、それともゆっくりとした口調で話す？（ペア実習を含む）
05	コミュニケーションのコツ（Iメッセージ、イエスバット話法）
06	相手に対してどのように言葉をかけたら、会話がうまく進むのだろう（やる気の出る言葉かけ）
07	来談者中心療法、カウンセラーによる面談（DVD「来談者中心療法」視聴）
08	無言のコミュニケーション（実習）。コミュニケーションの成立はいつからか？（ヘスの研究）
09	赤ちゃんとお母さんのコミュニケーション（DVD・NHKスペシャル「赤ちゃん」前半視聴）
10	赤ちゃんはどのようにして言葉を獲得していくのだろう（DVD「赤ちゃん」後半視聴）
11	赤ちゃんとお父さんのコミュニケーション（DVD「お父さんへ・赤ちゃんからのメッセージ」）
12	あなたは楽観的それとも悲観的？（自分の考え方のクセを知ろう）（心理検査実習）
13	楽観主義と悲観主義どちらがいい？
14	イルカセラピーと発達障害（DVD「イルカセラピー」視聴）
15	男性と女性の会話の違い（DVD・NHKスペシャル・「男と女」第1集視聴）、確認テスト
16	

2020年度シラバス

科目名:人間関係と恋愛の心理	担当者:矢澤 久史	開講学科等	現代教養学科
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	後期
		配当学年	2
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法
 恋愛をはじめとする様々な人間関係における現象について臨床的な観点に立った視点で検討する。①社会心理学の研究について、日常生活に役立つように具体的な例を挙げながら、わかりやすく解説していく。②身の回りのちょっとしたところにいろいろな心理学が関係していることを実感しながら、幅広い分野にわたる知識を身につけ、より広い視野に立って物事を考えていくことができる思考力を身に付ける。③心理テスト(2回)、簡単な心理学実験(1回)、DVD視聴(2回)により理解を深める。

【担当者の実務経験】臨床心理士、公認心理師としてのスクールカウンセラーや大学学生相談室カウンセラーとしての経験を踏まえ、恋愛をはじめとする様々な人間関係における現象について臨床的な観点に立った視点で講義する。

授業の到達目標
 単純接触効果、認知的不協和理論、対人魅力、同調、役割演技、責任分散仮説などのこれまでになされた社会心理学の研究についての理解を深め、日常生活で人間関係をうまく形成するために社会心理学の知識を役立たせることができるようになることを目標とする。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)
 授業で興味を持った内容について関連図書を読んで、理解を深めること。

評価方法
 定期試験の結果(80%) + 各授業時の小レポート(20%)

教科書 指定なし	参考図書 授業中に適宜紹介します
-------------	---------------------

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)
 毎回の授業の最後に授業の感想や疑問点などを小レポートにまとめて提出してもらう。

- | | |
|----|---|
| 01 | 社会心理学に関する知識は？(事前調査)、初めてのデートではどこへ行く？(吊り橋効果) |
| 02 | あなたの恋愛のタイプはどれ？情熱的タイプ？友愛的タイプ？利愛的タイプ？ |
| 03 | 好意と恋愛、何回も逢うと好意度は増す？遠距離恋愛は実らないことが多い？(単純接触効果) |
| 04 | 親が恋愛に反対するほど恋が燃え上がる？(ロミオとジュリエット効果、認知的不協和理論) |
| 05 | 赤い色を身に付けるとモテる？一目ぼれのタイプとは？(対人魅力①) |
| 06 | どのような告白が効果的？お酒を飲むと異性が魅力的に見える？(ピアゴール効果) |
| 07 | なぜ女性は男性の指が気になるのか？左右対称(シンメトリー)の効果とは？(性選択①) |
| 08 | 外見の魅力、美人顔の特徴とは？みんなの顔を合成したら、どんな顔になる？(対人魅力②) |
| 09 | 相貌失認、プロポーション10:7、高級車に乗っているとモテる？(性選択②) |
| 10 | 皆が紅茶を注文すると、コーヒーが飲みたくても紅茶を注文してしまうのはなぜ？(同調①) |
| 11 | 「みんながそう言っている」という時の「みんな」とは何人？(同調②)、嘘を見破るには？ |
| 12 | 囚人役と看守役に分けて模擬刑務所で生活させたら？(役割演技、DVD映画「エス」視聴) |
| 13 | ウワサはどのように広がるの？(流言の伝達実験実習、DVD「200X・うわさ」視聴) |
| 14 | 大勢で仕事をすると手抜きをする人がいるのはなぜ？(責任分散仮説) |
| 15 | 第一印象はどのようにして決まる？確認テスト |
| 16 | |

2020年度シラバス

科目名:からだを動かす	担当者:山下 玲香	開講学科等	現代教養学科
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	前期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法

【担当者の実務経験】高等学校教諭
この授業科目では、元高等学校教諭での経験を踏まえ、体育の知見から、人間の体の使い方、あらゆる身体活動について広く講義を行う。また知識を身につけるだけでなく、自分の体をどのように使うのか実践を行い、発表に向けての計画・準備を通し、他者へ伝える発信力を養う。また、この授業はアクティブラーニング形式を取り入れ展開する。(AL)

ヒトが生きていく中で自然と行える動作も、もとをたどれば遊びから学んでいることが多い。また、幼い頃の遊びは、スポーツ活動や健康行動に発展する。講義の前半では、古くから脈々と受け継がれている遊び(伝承遊び)を中心にヒトの身体活動を学ぶ。中盤では社会におけるスポーツを多方面からアプローチし、様々なかかわり方を学ぶ。後半では余暇としての身体活動について広く学ぶ。全体を通して、遊びやスポーツなどの余暇の活動によって人生が豊かになることを知り、自分の身体活動の視野を広げることを目的とする。
この授業を受けることにより、身体活動全般の知識を身につけ物事を考えていくことができる思考力と、課題解決に取り組むことができる行動力、様々な方法により他者に伝えようとするコミュニケーション力が身につく。

授業の到達目標

- 1) 様々な角度から身体活動を捉え理解することができる
- 2) 考えたことを表現したり具現化して実践することができる

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)

普段からスポーツや遊び(レジャーを含める)に興味関心を持ち、文献や書物、テレビ、新聞などに目を通すこと

評価方法

授業の参加態度40% まとめの課題テスト30% 提出物・ノート30%
授業中の迷惑行為(私語、飲食、化粧、スマホや携帯電話等の使用、遅刻、無断退出等)を行った場合、平常点から減点する。

教科書

参考図書

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

レジメはしっかりファイルに綴ってください
最後にノートチェックがあります

01	「遊び」とは ホモ・ルーデンス
02	子どもと遊び 伝承遊び(昔遊び)
03	伝承遊びの発展 身体活動としての遊び 発育発達
04	グループワーク① 身近なもので遊ぶ(新聞、文具など)
05	グループワーク② 屋外で遊ぶ(自然遊び、運動系の伝承遊びなど)
06	スポーツの語源 生涯スポーツと競技スポーツ
07	スポーツ産業(観戦 企業スポーツ 協賛 広報など)
08	グループワーク③ マイチームをつくろう
09	グループワーク④ マイチームを紹介しよう
10	余暇 レジャー
11	レクリエーション ニュースポーツ
12	グループワーク⑤ ニュースポーツの開発
13	グループワーク⑥ 発表準備
14	グループワーク⑦ 発表
15	まとめのテスト
16	

2020年度シラバス

科目名:いのちの科学	担当者:山下 玲香	開講学科等	現代教養学科
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	後期
		配当学年	2
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

授業概要と方法

【担当者の実務経験】高等学校教諭
この授業科目では、元高等学校教諭での経験を踏まえ、学校保健の知見から、生命科学を日常生活で活用するための具体的な方策を学ぶ。また女子教育において必要な知識を身につけるだけでなく、自ら課題を発見し、発表に向け計画・準備を行い、他者へ伝える発信力を養う。また、この授業はアクティブラーニング形式を取り入れ授業展開をする。(AL)

「いのち」とは、2つの生命の結合により発生するものであり、その連続が今日の自分にたどり着いた生命の歴史そのものである。ヒトが生まれて死ぬまでの人体の不思議や身の回りの生き物の生態など、生命科学の基礎を学び、理解を深める。

この授業を受けることにより、生理学的な分野の知識を身につけ物事を考えていくことができる思考力と、課題解決に取り組むことができる行動力、様々な方法により他者に伝えようとするコミュニケーション力が身につく。

授業の到達目標

1) ヒトが生まれて死ぬまでの人体の不思議や身の回りの生き物の生態など、生命科学の基礎を理解する。2) 授業のテーマについて自ら考え、意見を述べたりまとめたりする。

授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修)

1) 興味のあるテーマについて、書籍やインターネットで調べる。2) 提出された課題について、授業内で指定された方法で取り組む。

評価方法

1) 確認テスト50%、平常点50%(出席状況、課題、授業への取り組み姿勢)の合計100点満点で評価する。2) 授業中の迷惑行為(私語、飲食、化粧、スマホや携帯電話等の使用、遅刻、無断退出等)を行った場合は、平常点から減点する。

教科書

参考図書

その他(学生へのアドバイス、連絡手段)

1) 授業には前向きな姿勢で取り組むことを期待しています。課題には真摯に打ち込み、グループワークは積極的に発言してください。2) 授業中に配布された資料、書いたメモなどは全て1つのファイルに綴ってください。

01	オリエンテーション、いのちのはじまり：生命の誕生、自分の年表の作成
02	自分年表の発表：少人数で自分年表を紹介し合う
03	ヒトの体の不思議①：肘とあごはくっつかない！ 指一本で立ち上がれない、腕相撲の角度
04	ヒトの体の不思議②：ヒトは視覚に頼っている！ ブラインド・ウォーキング、錯視、似顔絵
05	人体の構成：自分の体は何でできている？ 骨と筋肉のはなし
06	動物の生態の不思議：睡眠、食事
07	常在細菌：身の回りの菌を知ろう
08	感染症：インフルエンザ
09	ヒトと病気：人間が病気と闘ってきた歴史
10	医療：医療に関連する仕事や職業と実態
11	個人発表：自分の気になる事柄を1対1で発表しよう
12	グループワーク①：調査活動をしよう 製作活動
13	グループワーク②：調査活動をしよう 制作活動
14	グループワーク③：発表会
15	まとめと確認テスト
16	

2020年度シラバス

科目名:人間と健康	担当者:山下 玲香	開講学科等	現代教養学科
		授業形態	講義
免許・資格:		開講時期	後期
		配当学年	1
受講要件:		単位数	2
		必須, 選択	選択

<p>授業概要と方法 【担当者の実務経験】 高等学校教諭 この授業科目では、元高等学校教諭での経験を踏まえ、保健の知見から、女性の健康問題やスポーツ活動などに関する講義を行う。 女性として強く、たくましく、しなやかに生きるために、自分のカラダの不思議や過去・未来の自分の健康を見つめることや、社会で生活するための知識として、現代社会の健康問題や障がいを持つ人への理解を深める。 この授業を受けることにより、公衆衛生学や学校保健学などの分野の知識を身につけ物事を考えていくことができる思考力と、課題解決に取り組むことができる行動力、様々な方法により他者に伝えようとするコミュニケーション力が身につく。 また、この授業はアクティブラーニング形式を取り入れ展開をしていく。(AL)</p>	
<p>授業の到達目標 1) 現代病や女性特有の病気について理解を深める。2) 自分の健康や運動について興味関心を持ち、生涯の健康と運動の見通しを立てる。3) 健康や運動について興味関心を持ち、様々な視点から考える力を身につける。</p>	
<p>授業外に行うべき学修活動(準備学修・事後学修) 1) 授業で出された課題についてしっかり取り組むこと。2) 興味関心のあるテーマについて、書籍やインターネットなどで調べること。</p>	
<p>評価方法 1) 確認テスト50%、平常点50% (出席状況、課題、授業への取り組み姿勢) の100点満点で評価する。2) 授業中の迷惑行為(私語、飲食、化粧、スマホや携帯電話等の使用、遅刻、無断退出等)を行った場合、平常点から減点する。</p>	
教科書	参考図書
<p>その他(学生へのアドバイス、連絡手段) 1) 授業には前向きな姿勢で臨んでください。課題やディスカッション、グループワークなど、積極的に取り組んでくれることを期待しています。2) 授業中に配布した資料、ノート、メモなどは全て1つのファイルに綴るようにしてください。</p>	

01	オリエンテーション、自分のからだとむきあう
02	女性のからだと健康① : 発育発達、加齢
03	女性のからだと健康② : 疾病
04	女性のからだと健康③ : 妊娠・出産
05	女性と運動① : 体育、生涯スポーツ
06	グループワーク① : 生理中の運動について考えよう
07	女性と運動② : 競技スポーツ
08	女性と運動③ : 障害者スポーツ
09	情報リテラシー① : 情報の収集方法
10	情報リテラシー② : マインドマップの活用
11	グループワーク② : 女性の健康と社会 グループで問題を探ろう
12	グループワーク③ : 女性の検討と社会 グループでまとめよう
13	社会の中の自分 : 将来の自分をえがいてみよう
14	ディスカッション : 「電車にベビーカー」 どう思う？
15	まとめと確認テスト
16	